



孫 雅由《予響色 DW96-02》
1996年 / 木炭、水溶性クレヨン、
紙 / 65.5×100.0cm

ドローイング

Drawing - Expression on paper

— 水彩・パステル・紙の世界

水彩絵具を使って絵を描いた経験は、誰もが持っているでしょう。紙やパステルといった、学校で使われることも多い身近な材料で描かれた作品の世界を紹介します。

2016年6月7日（火）－9月4日（日）

和歌山県立近代美術館

〒640-8137 和歌山市吹上 1-4-14

TEL 073-436-8690 FAX 073-436-1337

E-MAIL moma_w@future.ocn.ne.jp WEB <http://www.momaw.jp/>

特集展示 ドローイング・水彩・パステル・紙の世界

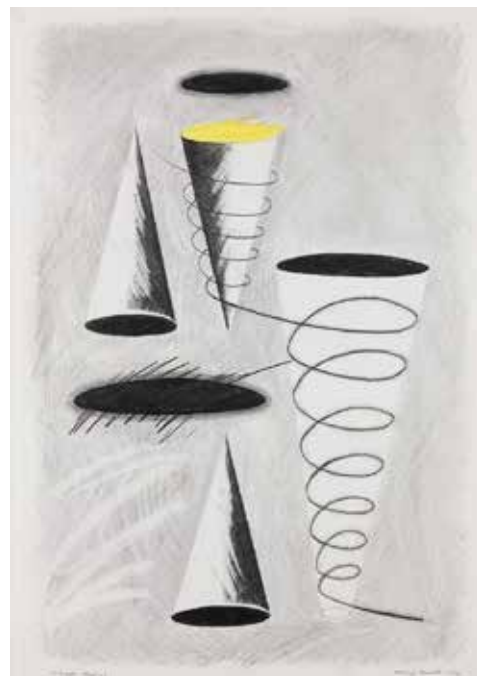
2016年6月7日(火)～9月4日(日)

「ドローイング」とは、もともとは線で描いた作品をさします。絵具をしっかり塗って描くのではなく、すばやくかたんに描きとめた作品をドローイングと呼んでいました。

水彩絵具やパステル、鉛筆といった、学校でも使った身近で手軽な材料で描かれることが多く、下絵や習作という意味合いが強かったのですが、今日では独自の重要な分野と考えられるようになってきました。

それは、作者の思考や手の動きがより直接みとめられるものとして、芸術が生まれてくる瞬間により近い表現と言うこともできるでしょう。それゆえ、ドローイングとはこういったものだとはっきり説明しにくいものでもあります。

この特集では、ドローイングをいくつかの面から紹介していきます。描き出されるさまざまな世界をお楽しみください。



1.

関連事業

● 担当学芸員による展示解説

7月18日(月・祝)、8月20日(土)、9月3日(土)

いずれも午後2時より、展示室にて (※申込不要、要観覧券。)

開催概要

会場 和歌山県立近代美術館 1階展示室 B

会期 2016年6月7日(火)～9月4日(日)

主催 和歌山県立近代美術館

開館時間 9時30分～17時(入場は16時30分まで)

休館日 月曜日[ただし7月18日(海の日)は開館し、翌19日(火)休館]

観覧料 一般340(270)円、大学生230(180)円 ()内は20名以上の団体料金

*「コレクション展 2016-夏」と共通

*高校生以下、65歳以上、障がい者、県内に在学中の外国人留学生は無料

*毎月第4土曜日(6月25日、7月23日、8月27日)は「紀陽文化財団の日」として大学生無料

※文字のせ、トリミング等をご遠慮ください。

掲載用画像については広報担当にお問合せ下さい。

主な出品作品



2.



3.



4.



5.

1. 植松 奎二 《螺旋の場—浮》1992/ 鉛筆、水彩、紙 /100.0×70.0cm
 2. 木下 佳通代 《'78-10-B》1978/ カラーフェルトペン、写真 /46.5×68.0cm
 3. 神中 糸子 《風景》1878-80/ 鉛筆、紙 /13.2×20.8cm
 4. 佐伯 祐三 《自画像》1919/ インク、紙 /9.2×8.9cm
 5. 川口 軌外 《水浴》1924-28/ グワッシュ、紙 /49.1×65.0cm
- 表紙：孫 雅由 《予響色 DW96-02》1996/ 木炭、水溶性クレヨン、紙 /65.5×100.0cm

【同時期開催】

コレクション展 2016-夏

【会期】6月7日(火)–9月4日(日)

【会場】1階展示室 A

なつやすみの美術館 6「きろくときおく」

【会期】2016年7月2日(土)–9月19日(月・祝)

【会場】2階展示室

和歌山県立近代美術館

学芸担当：奥村泰彦 広報担当：島

〒640-8137 和歌山市吹上 1-4-14

TEL 073-436-8690 (代表)

FAX 073-436-1337

E-MAIL moma_w@future.ocn.ne.jp

WEB <http://www.momaw.jp/>